

リスクマネジメント研修  
危険予知訓練（KYT）

⑥ 集団レクリエーションで

次のイラストを見て、下記の観点から話し合ってみましょう。

①どのような危険が考えられるか？

その絵を見て、どのような危険が考えられるか？なぜなのか？  
意見を出し合う。

②どうすればその危険をなくすことができるのか？

①で出された、考えられる危険に対して、どうすればその危険  
をなくすことができるのか、対策について意見を出し合う。

※様々な意見が出ること、自由な発想で考えることが大切です。



例えば次のようなことが考えられます。

これを正解とするのではなく、自由な発想でいろいろな意見が出ること、他者の意見を否定しないこと、皆で意見交換すること等を大切にしてください。

①どのような危険が考えられるか？

- ・ 職員が作業をしているため、目が行き届かない。
- ・ 2列目に眠っている利用者が2名いるが、手前から2人目の利用者がフットサポート（足版）に足をかけている。起きた時に足をかけたまま立ち上がるかもしれない。
- ・ その右となりに手を挙げている利用者があるが、他の人をたたいたりする傾向のある人かもしれない。
- ・ 中央に全体を見ている職員らしき人がいるが、座っていては何かあった時に、素早く対応できない。

② どうしたらその危険を無くせるか？

- ・ 集団レクレーションの場合、常に危険に対応できるよう職員の配置をする。
- ・ ながら仕事での見守りにならないようにする。
- ・ 一人一人の利用者の状態を見ながら参加していただく。  
眠い方は参加を強要しないで自室にいていただく等。

## 【参考文献】

- 1) 古澤章良：福祉施設における危険予知訓練(KYT)かんたんガイド，  
P. 1～7，筒井書房，2010.
- 2) そのまま使える介護研修115の問題用紙，日総研出版，2013.

教材制作

目白大学 教授 荏原順子

お疲れさまでした。